



共立女子大学・短期大学 教育改善に向けたアンケート（企業・団体等の皆様への調査）実施結果

1. 調査実施期間及び実施方法

実施期間 2023年11月22日～2024年2月29日

実施方法 本学の卒業生が就職した企業・団体等を中心にインターネットによるアンケート調査

2. 設問項目

- ・回答企業・団体等に関する設問
- ・本学のディプロマ・ポリシーに関する設問
- ・社会人基礎力をはじめとした各能力に関する設問
- ・本学に対するイメージに関する設問
- ・今後の本学の充実策に関する設問

3. 回答率

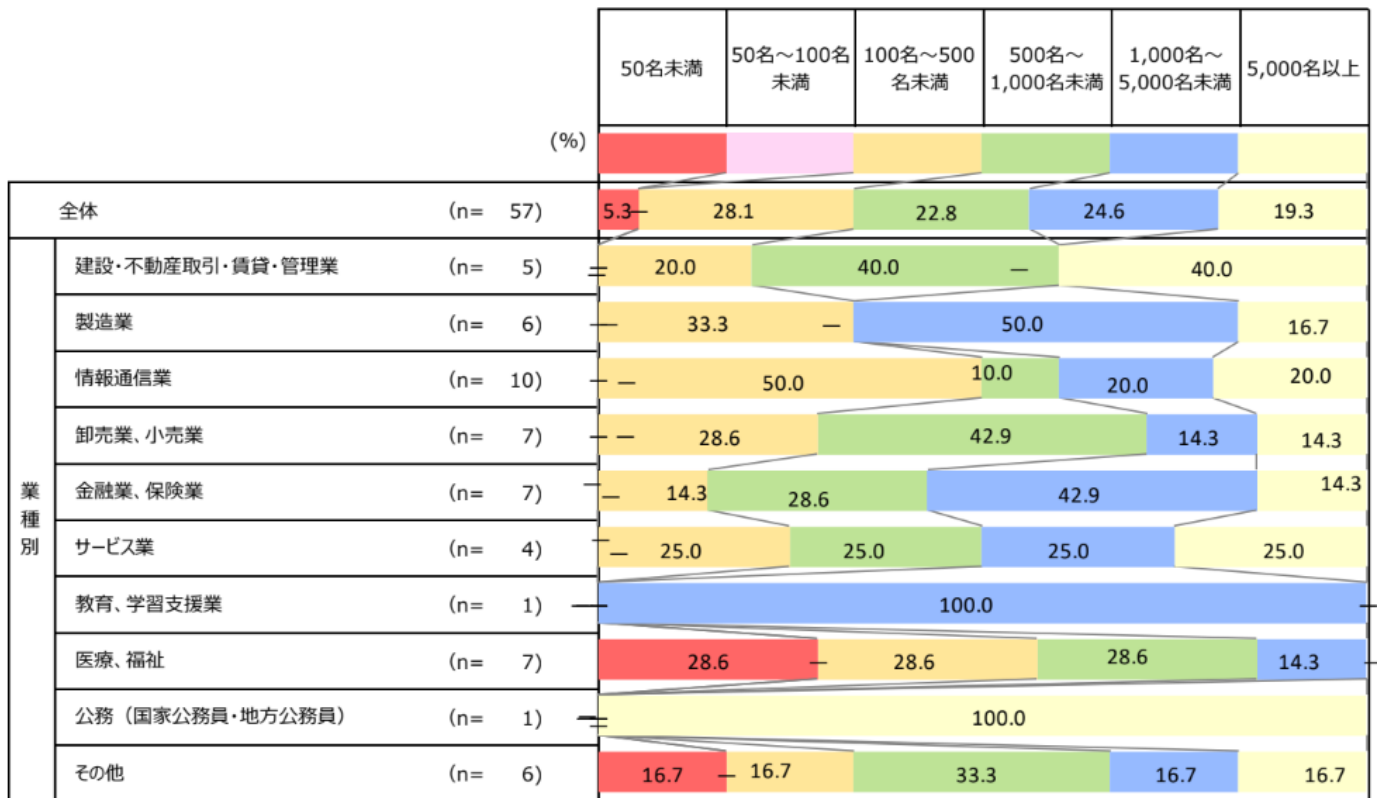
	2023年度
調査票依頼数	204
回答数	57
回答率	32.8%

4. 回答結果

回答企業・団体等のプロフィール

回答いただいた企業・団体等の従業員数については、100名～500名未満が28.1%と多かった。過去3か年の平均的な正規社員の採用数の平均87名であり、本年度における新規大学・短期大学卒者の採用予定数は、昨年度と同程度の予定が61.4%と多く、次いで増える予定が35.1%であった。本学卒業生の採用意欲については、積極的に採用したいが86.0%と最も多かった。回答いただいた企業・団体等の業種としては、情報通信業が17.5%で最も多く、本学卒業生を対象にしている募集職種については、事務が40.4%と最も多かった。本学学生への中長期インターンシップ実施については、実施可能又は希望という回答が31.6%であった。

Q. 貴社・貴団体の従業員数（正規社員・職員）について、当てはまる選択肢に○を付けてください。



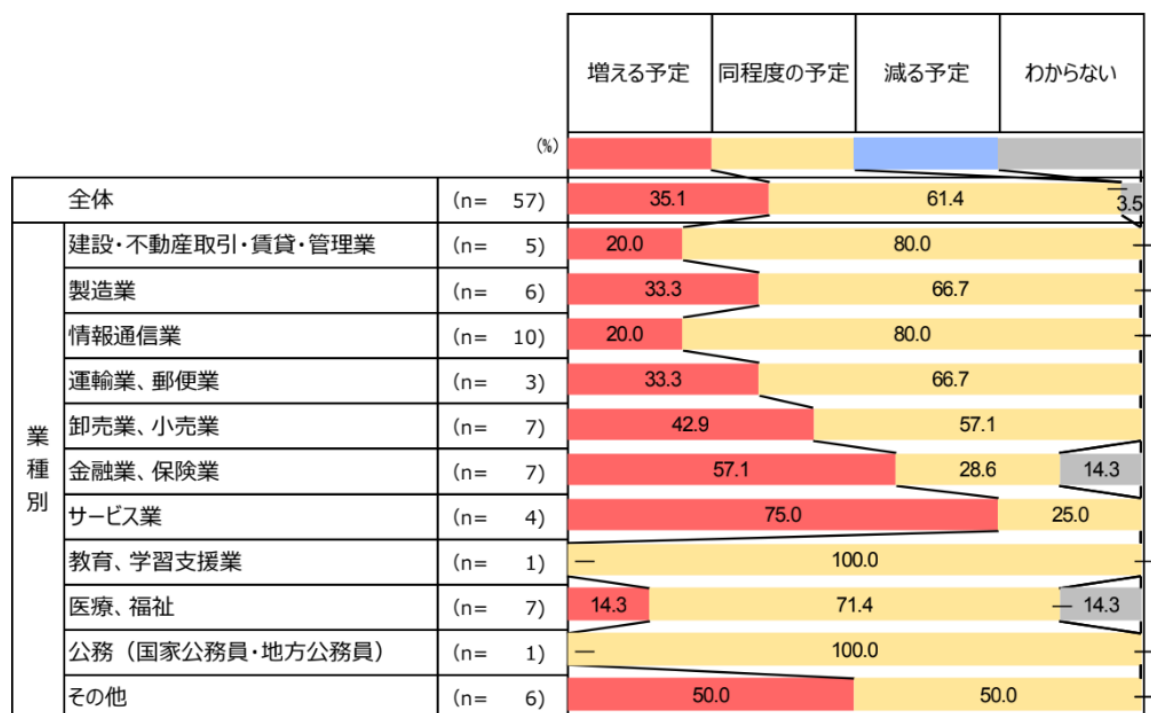
Q. 貴社・貴団体の過去3か年の平均的な正規社員の採用数について、お教えてください。

■過去3か年の平均的な正規社員の採用数（平均値）

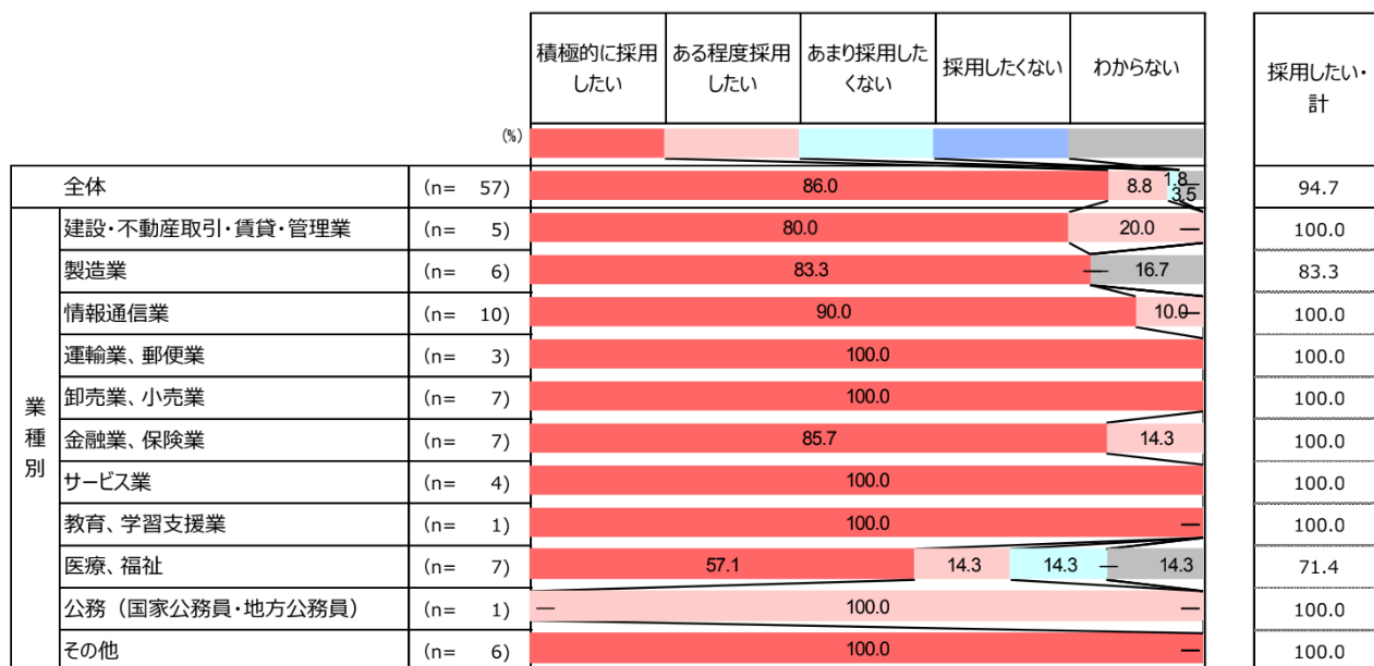
上位3項目
下位3項目



Q. 貴社・貴団体の本年度における新規大学・短期大学卒者の採用予定数は、昨年度と比較していかがですか。



Q. 本学卒業生の採用意欲について、当てはまるものを一つお選びください。

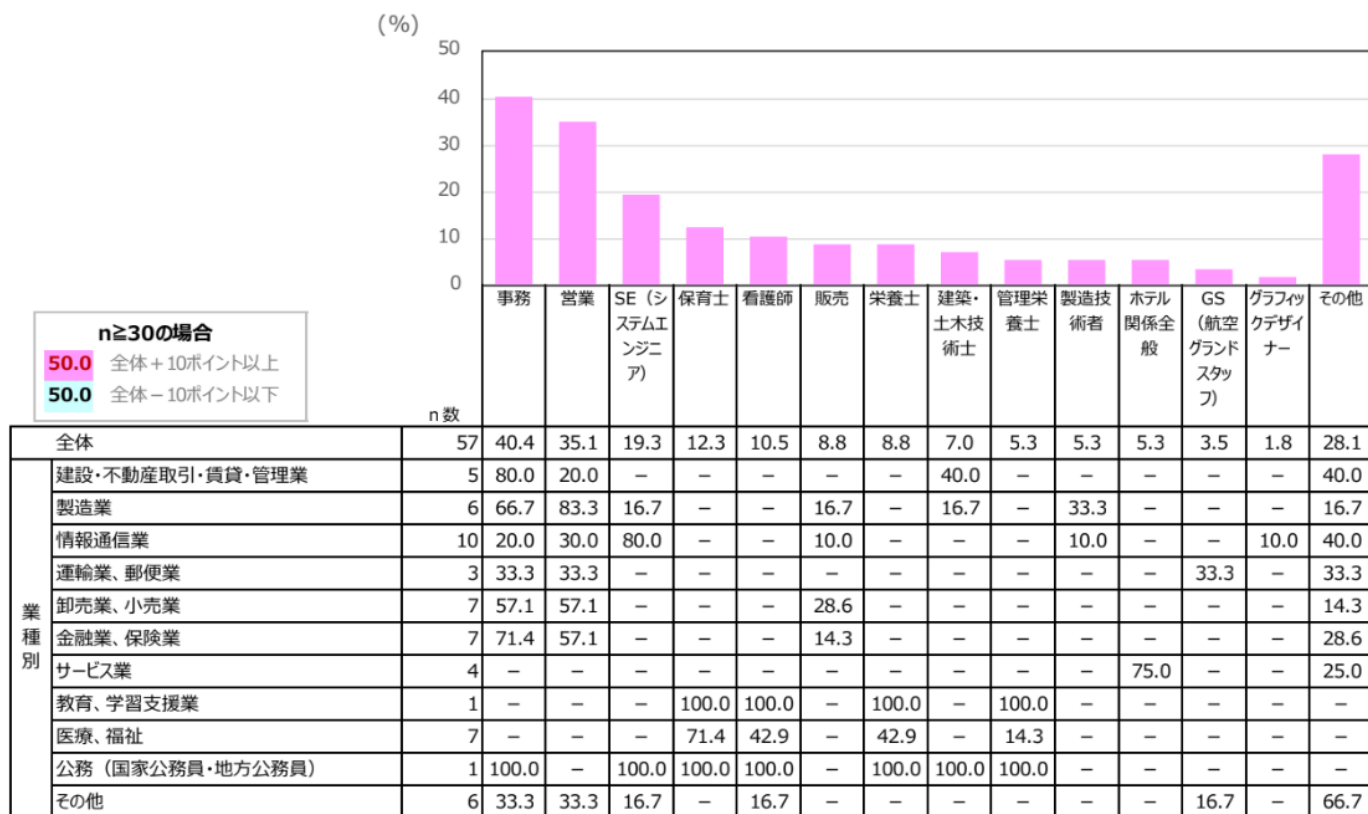


※「採用したい・計」=「積極的に採用したい」+「ある程度採用したい」

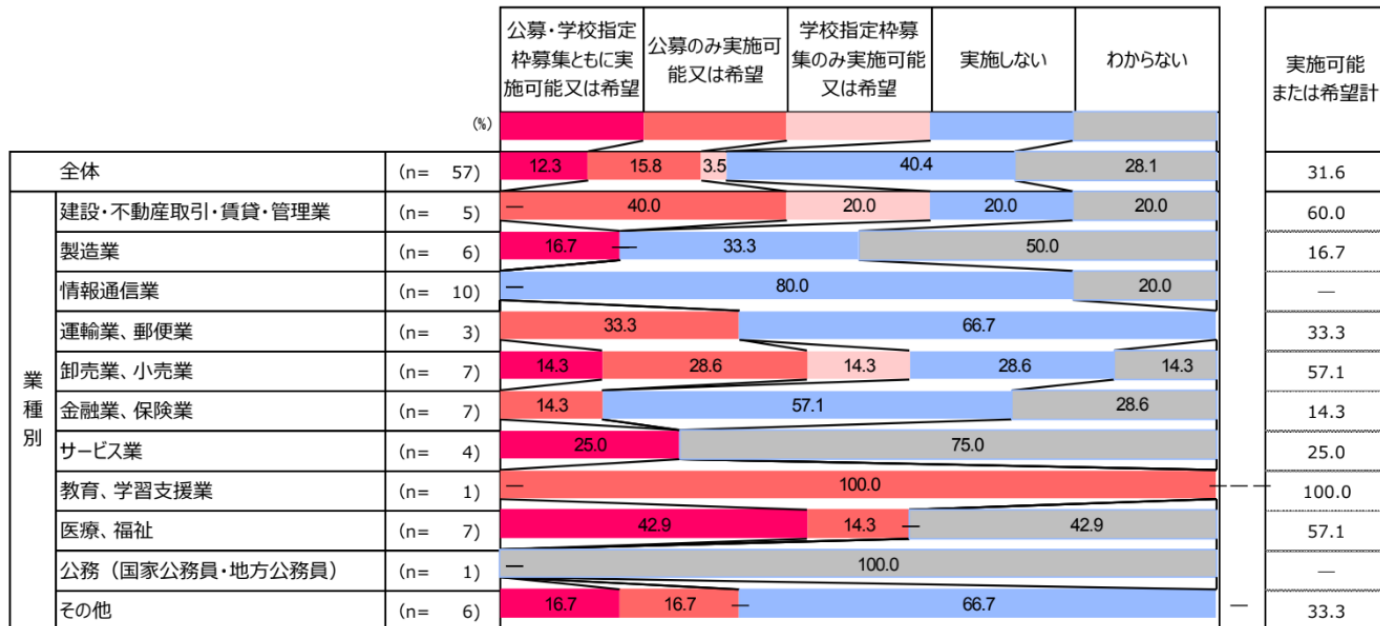
Q. 貴社・貴団体の業種として、当てはまる選択肢に○を付けてください。

貴社・貴団体の業種	N	%
建設・不動産取引・賃貸・管理業	5	8.8
製造業	6	10.5
電気・ガス・熱供給・水道業	0	-
情報通信業	10	17.5
運輸業、郵便業	3	5.3
卸売業、小売業	7	12.3
金融業、保険業	7	12.3
サービス業	4	7.0
教育、学習支援業	1	1.8
医療、福祉	7	12.3
公務（国家公務員・地方公務員）	1	1.8
その他	6	10.5
無回答	0	-
全体	57	100.0

Q. 本学卒業生を対象にしている募集職種で、当てはまる選択肢に○を付けてください（複数回答可）



Q. 本学学生への中長期インターンシップ実施について当てはまるものを一つお選びください。



新卒採用時に重視する能力・本学卒業生に対する印象

Q. 貴社・貴団体が新卒採用の際に重視している点は何ですか。

Q. 本学卒業生が身につけている能力は何ですか。

各基礎力について、「必要度」を縦軸、「修得度」を横軸に設定して座標軸の図を作り、その中に平均点でプロットしてポートフォリオ分析を行った。
各座標の交点は必要度、修得度それぞれ全項目の平均値としている。

<平均値>

■ 必要度：「新卒採用の際に重視する度合」

重視している：5点、ある程度重視している：4点、どちらともいえない：3点、あまり重視していない：2点、重視していない：1点として加重平均値を算出。（無回答は除く）

■ 修得度：「貴学卒業生が身につけている印象の度合」

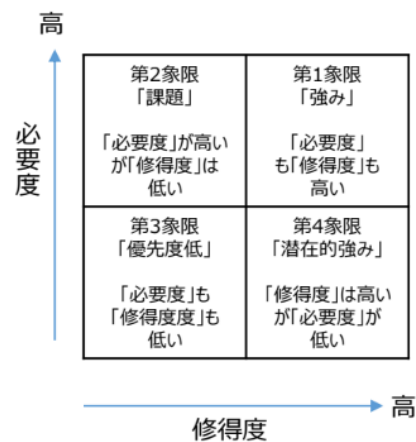
優れている：5点、やや優れている：4点、どちらともいえない：3点、やや物足りなさを感じる：2点、物足りなさを感じる：1点として加重平均値を算出。

（わからない、無回答は除く）

● 次ページ以降ではそれぞれ下記を基準に項目を抽出した

【強みの項目】：「必要度」が平均値以上、「修得度」が平均+0.2点以上

【課題領域の項目】：「必要度」が平均値以上、「修得度」が平均値未満



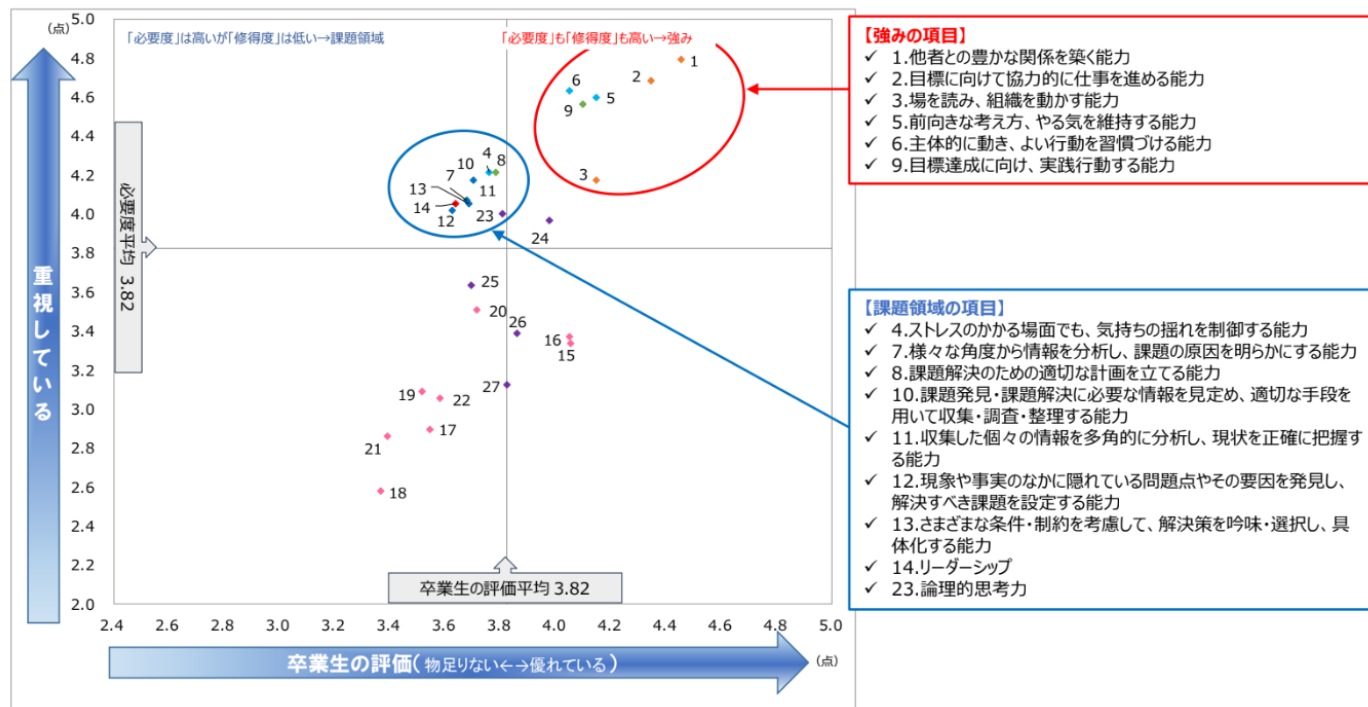
【各基礎力の凡例と項目名】

ラベル	項目名	ラベル	項目名	ラベル	項目名
対人基礎力	親和力	1. 他者との豊かな関係を築く能力	リテラシー	情報収集力	10. 課題発見・課題解決に必要な情報を見定め、適切な手段を用いて収集・調査・整理する能力
	協働力	2. 目標に向けて協力的に仕事を進める能力		情報分析力	11. 収集した個々の情報を多角的に分析し、現状を正確に把握する能力
	統率力	3. 場を読み、組織を動かす能力		課題発見力	12. 現象や事実のなかに隠れている問題点やその要因を発見し、解決すべき課題を設定する能力
対自己基礎力	感情制御力	4. ストレスのかかる場面でも、気持ちの揺れを制御する能力	横断力	13. さまざまな条件・制約を考慮して、解決策を吟味・選択し、具体化する能力	アカデミックスキル
	自信創出力	5. 前向きな考え方、やる気を維持する能力	独創力	14. リーダーシップ	
	行動持続力	6. 主体的に動き、よい行動を習慣づける能力	専門知識	15. 大学の専門科目で学んだ知識・技能	
対課題基礎力	課題発見力	7. 様々な角度から情報を分析し、課題の原因を明らかにする能力	一般教養	16. 大学の教養科目で学んだ知識・技能	その他
	計画立案力	8. 課題解決のための適切な計画を立てる能力	外国語能力	17. 外国語を使う能力(英語)	
	実践力	9. 目標達成に向け、実践行動する能力	外国語能力	18. 外国語を使う能力(英語以外)	
					23. 論理的思考力
					24. 文章表現能力
					25. プレゼンテーション能力
					26. PCの利活用スキル
					27. 取得資格

【ポートフォリオ】

■ 全体 (N=57)

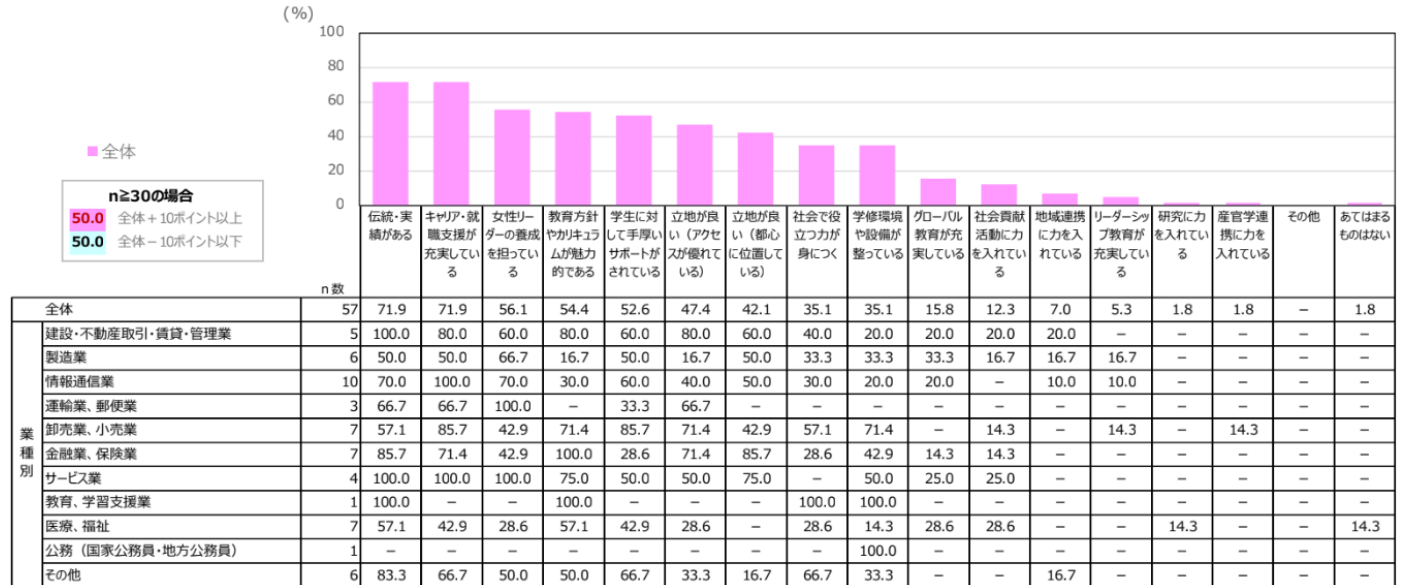
※ただし、修得度は「わからない」無回答を除くためN数は異なる



本学に対するイメージ

本学に対するイメージについて確認をしたところ、伝統・実績があるとキャリア・就職支援が充実しているが71.9%と最も多く、次いで女性リーダーの養成を担っているが56.1%であった。

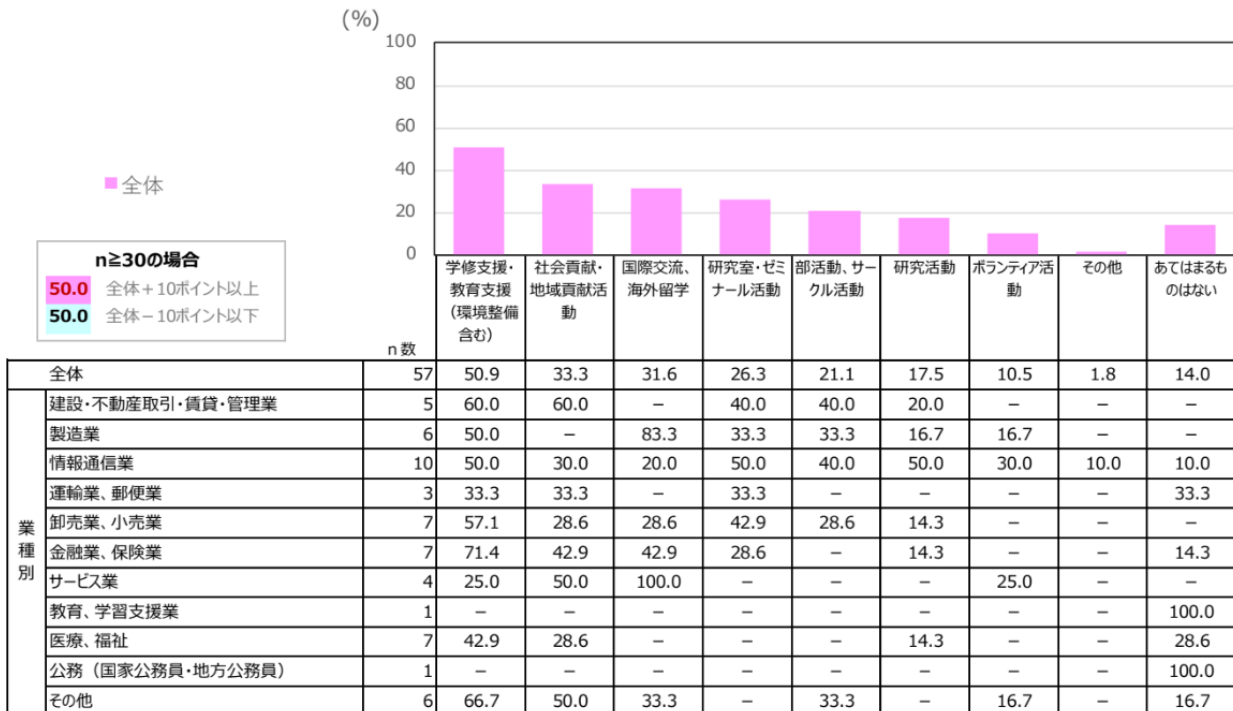
Q. 本学についてあてはまるものを全て選択してください。（複数回答可）



今後の本学の充実策

本学が今後どのような分野や支援を充実させることが望ましいか確認したところ、学修支援・教育支援（環境整備含む）が50.9%と最も多く、次いで社会貢献・地域貢献活動が33.3%であった。

Q. 本学は、今後どのような分野、又は支援を充実させることが望ましいと思われませんか。



以上